

# これからの薬剤師・薬局の活用法

## 第4回・ジェネリック医薬品（後発医薬品） 推進の理由と効果 大切なのは品質

薬局や医療機関でジェネ

リック医薬品を勧められた

高齡化や高額な新薬の登

場により、国民医療費は増

え続けており、少しでも増

加を抑える必要があります

ジェネリック医薬品は医

薬品の特許終了後に先発医

薬品と有効性・安全性が同

等であるものとして、販売

されている医薬品のこと

です。開発費用がかからない

ため、薬の価格を抑えられ

ます。

維持するために、欠かせな

いものになっていきます。

現在、皆様のご理解と

ご協力を得てジェネリック医

薬品の使用率は8割に達し、

医療費は年間約1兆9千億

円節約されています。

薬剤師がジェネリック医

薬品を選ぶ際には、味や錠

剤の大きさなども考慮しま

すが、一番大切なのは品質

が保証されていることで

正しい製法を逸脱していた

ことが判明し、その影響か

ら、その他の企業の製品も

含めて供給が不安定な状況

となっております。

薬局では、患者さんへの

情報提供とともに、処方医

とも連携し、効能が同じ他

の医薬品に変更するなどし

て、薬物治療が滞らないよ

う対応しています。

皆さんにジェネリック医

薬品の使用促進が日本にと

って必要な方策であること

をご理解いただき、安心安

全に使用して頂けるよう、

すべての関係者が引き続き

あらゆる手立てを講じ続け

ます。今お飲みのお薬につ

いてご不安

がありました

たら薬剤師

にご相談く

ださい。

Generic



公益社団法人 日本薬剤師会

東京都新宿区四谷3-3-1 <https://www.nichiyaku.or.jp/>